

4 県北地域（佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町）

(1) 地域の特性

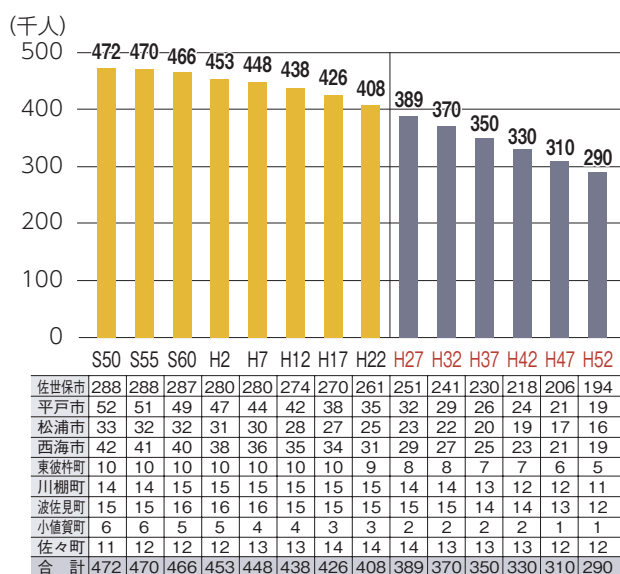
- 本地域は、本県本土の北部から佐賀県西部に至る地域で、日本本土の最西端に位置しています。西は宇久島、小値賀島から東は伊万里湾に至るまでの海域に数多くの島嶼が点在し、陸地には多くの山岳、丘陵が起伏して海岸線まで迫り、平坦地の少ない複雑な地形を形成しています。
- そのような地理的特性から、西海国立公園や玄海国立公園、大村湾県立公園や北松県立公園などに指定され、九十九島に代表される風光明媚で豊かな自然、中山間地域の棚田など美しい景観に恵まれています。
- 朝鮮半島や中国大陸に近く、古くから大陸との交易が行われており、遣隋使や遣唐使の寄港地としても知られています。さらに松浦水軍の本拠地として海上交通により一体的に結ばれてきた歴史、元寇や南蛮貿易港として栄えた歴史、海軍の街として繁栄してきた多様な歴史があります。
- また、このような多様な歴史により培われた平戸松浦藩の武家文化、海底遺跡として初めて国の史跡指定を受けた「鷹島神崎遺跡*」、西洋諸国との貿易拠点となった平戸和蘭商館跡、黒島天主堂・旧野首教会・田平天主堂などの教会堂、針尾無線塔、佐々川流域の石橋群などのさまざまな文化遺産も有しています。
- 本地域の特色ある産業として、造船業などの製造業や三川内焼や波佐見焼といった伝統的な陶磁器産業があり、また近年、デジタルカメラの製造拠点や自動車関連産業が進出するなど新たな産業分野の発展が期待されています。
- 農林業では、第10回全国和牛能力共進会で日本一に輝いた「長崎和牛」や全国トップブランドである「西海みかん」、県内の主要産地である「茶」、「菌床しいたけ」など、多様な農林産物が生産されています。
- 水産業では、多様な水産資源に恵まれた長崎県内有数の拠点地域であり、一本釣や定置網などの沿岸漁業や全国で大きなシェアを占めるトラフグ養殖、東シナ海、西日本周辺海域等を漁場とする大中小型まき網漁業などが盛んです。

(2) 地域の課題

- 平成22年の人口は408千人と昭和55年の470千人から比較して30年間で62千人、約13%減少しています。また、30年後の平成52年には290千人となり、平成22年と比較して118千人、約29%減少すると推計されています。
- 高齢化も進んでおり、平成22年の高齢化率は県平均(26%)を上回る27%となっています。また、15歳未満人口も減少を続けており、人口減少と併せて少子化・高齢化も進行しています。
- 県北地域の主要産業である商業・サービス業等の第3次産業総生産額は9,500億円前後で推移しています。また製造業など第2次産業も2,200億円前後で推移していますが、就業者数が平成12年から22年までの10年間で約21%も減少しています。
- 第1次産業においては、就業者数が10年間で約24%減少しており、さらに、販売価格の低迷や資材の高騰など厳しい状況にあります。
- 観光については、ハウステンボスの好調な集客により、管内観光客数は増加傾向にありますが、地域ごとの偏りが見られます。
- また、佐世保港においては国際ターミナルが整備されたところではありますが、今後更なる外国人観光客の誘致のためには、受入体制の整備が必要です。
- 交通面においては、本県の空の玄関口である長崎空港、福岡都市圏とのアクセス向上や県内他地域や県北の拠点である佐世保市と周辺地域との移動時間短縮が必要です。
- また、航路においては便数やダイヤ改善、船のバリアフリー化や港湾の整備等、利便性向上が必要であり、さらに松浦鉄道、路線バスなど地域住民の交通手段の確保・維持や改善も不可欠です。

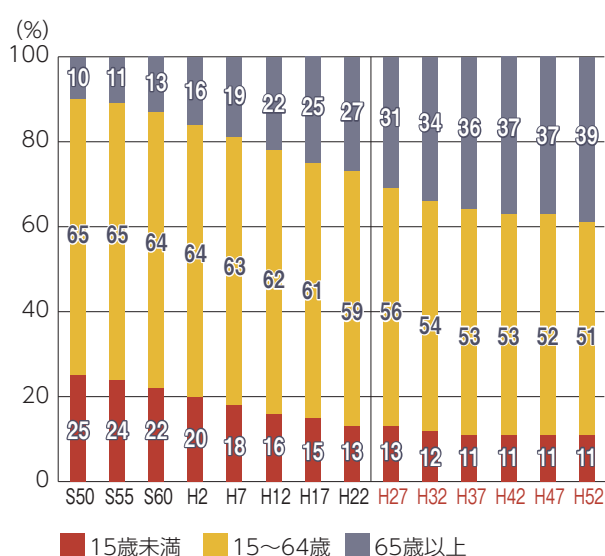
* 鷹島神崎遺跡: 松浦市鷹島町にある海底遺跡。元寇船の一部も発見されており、蒙古襲来に関する遺跡として、世界的にも貴重。平成24年3月指定

■ 総人口の推移及び予測



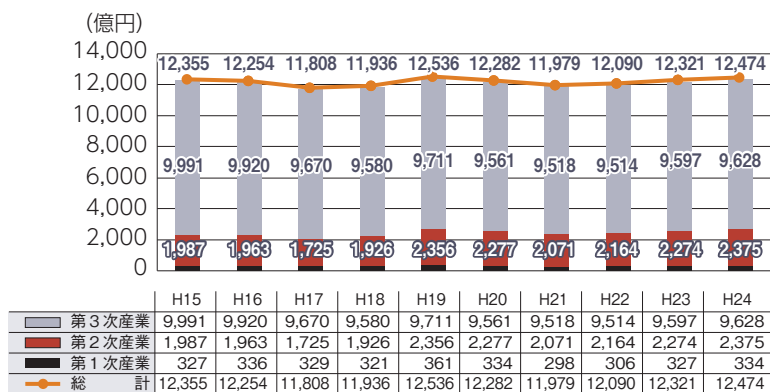
(出典) 国勢調査 日本の地域別将来推計人口

■ 年齢3区分人口比率の推移予測



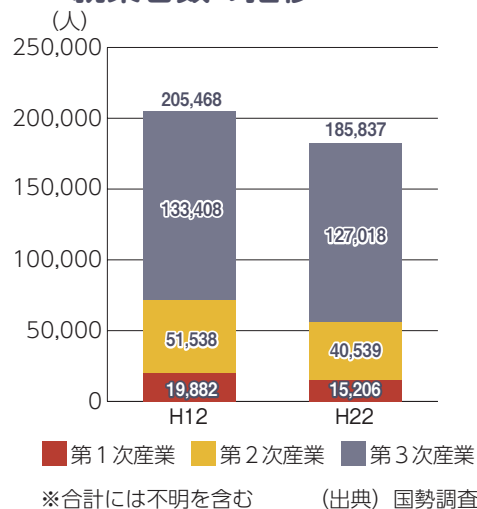
(出典) 国勢調査 日本の地域別将来推計人口

■ 総生産の推移



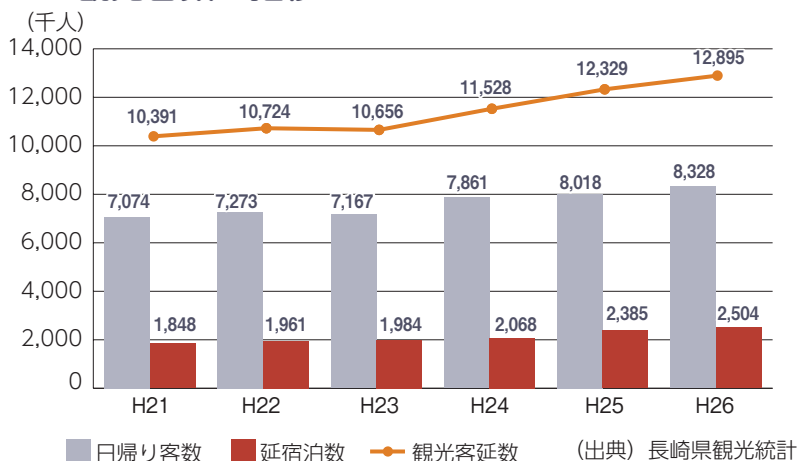
(出典) 長崎県市町民経済計算

■ 就業者数の推移



(出典) 国勢調査 ※合計には不明を含む

■ 観光客数の推移



(出典) 長崎県観光統計

(3) 地域のめざす姿

西九州自動車道などの高速交通網の整備や国際港としての佐世保港機能充実を図り、活発な他県や海外との人・物の流れによる、賑わいにあふれ、あらゆる産業が発展する活力ある県北地域

(4) 数値目標

| 指標 | 基準値(基準年) | 目標値(目標年) |
|------------------|-------------------------------------|---------------------------|
| 観光客延べ数 | 1,289万人(H26) | 1,516万人(H32) |
| 製造業従業者一人あたり付加価値額 | 1,157万円(H24) | 1,215万円(H32) |
| 第1次産業新規就業者数 | 68人 (農林業:H22-H26平均) (水産業:H26) | 134人/年 670人(H28-H32累計) |

(5) 地域づくりの方向性

1 福岡県との近接性など県北地域の特性を活かした人が集い、賑わうまちづくり

主な取組

交流人口の拡大や地域産業の振興、さらには地域間の広域的な交流や連携を促すため、西九州自動車道及び西彼杵道路の整備を促進するとともに、東彼杵道路の早期実現を推進するなど、高速交通ネットワークの構築及び一体となって機能するアクセス道路の整備を図ります。

- 取組例
- 西九州自動車道における用地取得の支援
 - 佐々鹿町江迎線(鹿町工区)、平戸田平線(田平工区)、上志佐今福停車場線(今福工区)の整備推進



整備が進む西九州自動車道

「長崎の教会群とキリスト教関連遺産」の構成資産や本県観光の核であるハウステンボスを訪れる観光客の県北地域における周遊促進と九州新幹線西九州ルートの開業効果を最大化するため、世界遺産登録に係る観光客受入体制の充実とともに、広域周遊ルートの構築やJR佐世保線の輸送改善など交通アクセスの向上を推進します。

- 取組例
- 「海風の国」佐世保・小値賀観光圏事業の支援
 - 松浦鉄道など、二次交通を活用した広域周遊ルートの開発
 - 佐賀県と連携した交流人口拡大策の構築
 - 世界遺産の構成資産へのアクセス道路整備の推進



旧野首教会



田平天主堂

豊かな自然、海外交流などの歴史・文化、多様な地域食材・食文化など、地域の特色ある資源の磨き上げを行うとともに、埋もれた資源を発掘し、住んでよし訪れてよしの魅力あふれる地域づくりを推進します。

- 取組例
- 「県北地域づくり元気塾^{*}」の開催など魅力ある地域づくりを担う人材の育成
 - 県外在住者による埋もれた観光資源の発見と外部専門家の活用による広域周遊ルートの開発
 - 日本遺産を活用した活性化策の検討



県北地域づくり元気塾参加者による取組

^{*}県北地域づくり元気塾:地域の核となる人材の育成や地域の主体的取組応援のため、市町の枠を超えて意見交換、ネットワーク形成、現地視察等を行う人材育成塾

観光や農林水産業、製造業など様々な産業への波及効果が高く、交流人口の拡大や雇用の創出につながる統合型リゾート(IR)導入について、県民の合意形成を図り、想定される課題に対応しながら取組を推進します。

- 取組例
- 長崎IR基本構想の策定と本県への誘致に向けた国への働きかけ及び県民意識の醸成
 - 長崎地域の特定複合観光施設区域の認定、IR事業者との調整
 - 観光交流の拡大、観光客の周遊等に向けた周辺地域、九州広域における連携の促進



九十九島

アジアに近い地の利と地域の豊かな観光資源を活かし、東アジアとの国際定期航路の開設やクルーズ船の入港を促進するとともに、国際ターミナルビルの機能強化、地域受入体制の整備を図り、外国人観光客の誘致に取り組みます。

- 取組例
- 釜山～佐世保間の国際定期航路の誘致
 - 海外クルーズ船社の招聘
 - 国際ターミナルビル内における地域情報の発信



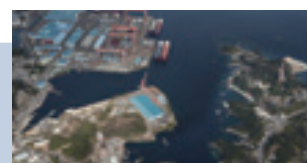
佐世保港に入港しているクルーズ客船

2 県北地域ならではの優れた資源を活かした力強い産業拠点づくり

主な取組

県北地域は、基幹産業の造船業とその関連企業や自動車関連企業、情報通信機器製造企業など多様な企業が立地する産業拠点であり、これら企業群の更なる規模拡大、新分野進出、企業間連携の促進により、ものづくり企業の事業拡大を支援します。

- 取組例
- 技術開発、人材育成、設備投資など、ものづくり企業の生産性向上につながる取組を支援
 - 事業拡大を目指すものづくり企業の交流・連携の取組を支援



大島造船所

県北地域における産業集積と大規模雇用の創出に向けて、企業誘致の受け皿整備を進めるとともに、地域の強みを活かした戦略的な誘致活動により、企業誘致を積極的に推進します。

- 取組例
- 市町と連携した企業誘致活動の推進
 - 工業団地やオフィスビルの整備を促進



陶郷中尾山風景

伝統的工芸品である三川内焼・波佐見焼のブランド確立等による販路拡大と中核人材確保・育成対策等に取り組めます。

- 取組例
- 窯業の中核人材育成のための研修制度の支援
 - 商談会への出展や百貨店におけるフェアの実施に対する支援

三川内焼〈染付三段重ね透彫紋入香炉〉



「ながさき海洋・環境産業拠点特区」を活用し、人材育成・確保に努めながら、高付加価値船や省エネ船の建造促進、海洋エネルギー関連産業の構築など産業の振興を図ります。

- 取組例
- バラスト水処理装置^{*}の設置及び電気推進船の建造促進への支援
 - 西海市江島・平島沖における潮流発電の実証プロジェクトの誘致
 - 大島大橋近郊海域(呼子ノ瀬戸)における小型潮流発電の研究開発

^{*}バラスト水処理装置:国際海事機関の定めた「船舶のバラスト水及び沈殿物の規制及び管理のための国際条約」によるバラスト水排出基準を満たす装置

4 県北地域（佐世保市、平戸市、松浦市、西海市、東彼杵町、川棚町、波佐見町、小値賀町、佐々町）

長崎県立大学佐世保校、長崎国際大学等の地域の大学や佐世保工業高等専門学校、高等学校等と連携し、産業を担う人材の育成や地元企業情報の発信など、若者が地域で活躍できるような取組を進めます。

農林水産業では、高齢化や後継者不足に対応した多様な担い手の確保と育成、並びに就労環境の整備に取り組みます。

- | | |
|-----|---|
| 取組例 | <ul style="list-style-type: none">● 地域就農支援センター*等を中心とした就農支援の実施と受入団体等登録制度の活用による新規就農者の確保・育成● 緑の雇用事業等を活用した林業專業就業者の確保と育成及び新規林業事業体の参入促進● 水産経営支援ときめ細かな離職防止● 漁村地域の魅力発信による新規漁業就業者の呼び込み● 新規就業者が新たな漁業に参入しやすいような漁業許可制度の運用 |
|-----|---|

農業では、農地中間管理事業を活用した経営規模の拡大やいちご多収品種「ゆめのか」の導入等による生産体制の強化、加工業務用野菜における省力機械導入や放牧による低コスト化等を支援し、所得向上を図ります。

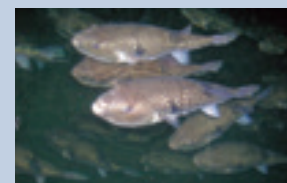
- | | |
|-----|--|
| 取組例 | <ul style="list-style-type: none">● 産地計画に基づく新品種の導入や技術の高度化による産地の強化● 水田裏作への作付拡大による加工たまねぎ産地の強化● 県北地域畜産クラスター計画に基づくICTを活用した省力放牧技術の確立と放牧候補地リストによる放牧面積の拡大 |
|-----|--|

林業では、木材生産量拡大を図るほか、木質バイオマス用等への未利用材の活用促進に取り組み、木材の需要拡大を図ります。

- | | |
|-----|---|
| 取組例 | <ul style="list-style-type: none">● 製材、輸出、木質バイオマス用等の需要に対する安定供給体制の構築及び協定取引等有利販売の推進● 林業専用道等の基盤整備及び高性能林業機械の導入等木材生産体制の強化 |
|-----|---|

水産県長崎を支え、県内生産の約4割を占める水産業では、収益性の高い漁業経営体の育成に取り組むとともに、養殖魚の産地加工の推進、流通機能の強化と水産物の国内外での販路拡大、水産加工業の育成、観光産業等と連携した交流活動の促進を図り、所得向上と地域の活性化に取り組みます。

- | | |
|-----|---|
| 取組例 | <ul style="list-style-type: none">● 経営改善計画の策定及び実行による漁業者の経営力強化● 養殖トラフグの産地加工の推進による加工拠点の形成● 3拠点市場（佐世保・松浦・平戸）の市場機能の拡充● 北米・南米、東南アジア、中東等への販路拡大● 観光定置網等の受入体制や地域水産物直売施設等の整備 |
|-----|---|



とらふぐ

「長崎和牛」、「西海みかん」、「長崎玉緑茶」、「長崎とらふぐ」、「長崎いさき」、「九十九島かき」等の農林水産品のブランドの確立・高付加価値化・6次産業化及び販路開拓により競争力の強化に取り組みます。

- | | |
|-----|--|
| 取組例 | <ul style="list-style-type: none">● 「西海みかん」指定園制度の継続と生産基盤の強化による安定生産の実施● 平戸産菌床生しいたけの増産、品質向上及び生産原価削減による競争力強化● 水産・農林・商工・観光一体となった付加価値の高いブランド製品の育成強化 |
|-----|--|



西海みかん

*地域就農支援センター：新規就農者の確保・育成対策推進のため、県、市町、農業団体等で構成された組織。就農啓発活動や新規就農希望者への支援活動を実施

3 すべての人が安心して生き生きと暮らせる 住みよい県北地域づくり

主な取組

産学官金連携による「させば未来創造フォーラム^{*}」と連携し、地域課題の解決を図り、活力あるまちづくりを推進します。

石木ダム建設や河川改修により、治水対策と安定的な水資源の確保を図ります。

- 取組例
- 石木ダム建設の促進
 - 日野川、相浦川、早岐川等の整備

重要なライフラインである航路の維持や利便性向上に努めるとともに、地域住民の足である松浦鉄道・路線バスなどの公共交通機関の確保・維持・改善に取り組みます。

- 取組例
- 航路の維持や利便性向上等への支援
 - 松浦鉄道の施設設備への支援
 - 路線バスの維持等への支援
 - 小値賀港の港湾整備
 - まちづくり等の地域戦略と一体となった持続可能な地域公共交通網の形成に必要な支援

土砂災害危険箇所が多いなどの地形的要因に対応した自然災害防止対策や九州電力玄海原子力発電所から30km圏内にあることを踏まえた原子力防災対策などを推進し、すべての人が安心して安全に暮らせるまちづくりを進めます。

- 取組例
- 県域を越えた広域的避難対策の推進
 - 原子力災害時の避難経路となる佐世保世知原線(板山トンネル)の整備
 - 自然災害や原子力災害など各種災害時の避難地を想定した川棚港湾緑地の整備
 - 土砂災害警戒区域等を指定するための基礎調査の推進



立岩地区地すべり対策工事
(排水トンネル工)

県内でも特に、医療資源の不足が著しい平戸市、松浦市、佐々町における救急医療等の確保を図り、地域の人たちが安心して医療を受けられる体制づくりに取り組みます。

- 取組例
- 「県北地域の医療のあり方協議会」における協議結果を踏まえた持続可能な医療提供体制の構築

^{*}させば未来創造フォーラム:佐世保地域の活力を維持向上するための実効性ある街づくりを推進することを目的とし、地元経済界が平成25年に設立した組織